

資料 3

令和 8 (2026)年度新計画での
「目指す人間像」 「3本の柱」 について

教育振興基本計画 第4期（令和5～9年度）

文部科学省 令和5年6月16日閣議決定

2つのコンセプト

①「持続可能な社会の創り手の育成」

○将来の予測が困難な時代に、**未来に向けて自らが社会の創り手**となり、持続可能な社会を維持・発展させていく人材を育てる。



指示待ちではなく、
生涯にわたって主体的に学び続ける力

教育振興基本計画 第4期（令和5～9年度）

文部科学省 令和5年6月16日閣議決定

2つのコンセプト

②「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」

○多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるよう、教育を通じてウェルビーイングを向上。



人口減少・外国人との共生

5つの基本的な方針



あいちの教育ビジョン 2025

-第四次愛知県教育振興基本計画-

7つの基本的な取組の方向

30の取組の柱と施策

- ① 自ら学びに向かう教育を充実させ、自己の可能性を伸ばす力を育みます。
- ② 人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、実践力を伴った道徳性・社会性を育みます。
- ③ 健やかな体と心を育む教育を充実させ、生涯にわたって、たくましく生きる力を育みます。
- ④ ふるさとの魅力やあいちの伝統・文化に学びつつ、技術の進歩に取り組み、社会の発展を支える人を育みます。
- ⑤ 世界とつながり、生き生きと活躍するために必要な力を育みます。
- ⑥ 子供の意欲を高め、教師の働きがいがある魅力的な教育環境づくりを進めます。
- ⑦ 大規模災害や感染症拡大等の緊急時においても、子供たちが安心・安全に学べることを保障します。

第2次みよし市総合計画

- 社会全体**でこどもの育ち、子育てを支える
- 地域でのこどもの居場所づくり、**家庭支援**のための相談体制の充実
- 異なる年齢、性別、国の人と交流できる**

概要版

第2次みよし市総合計画

後期基本計画

2024▶2028

みんなで育む
笑顔★輝く
ずっと住みたいまち

The 2nd Comprehensive Plan of Miyoshi City



みよし市

基本理念にかかわって

『学ぶ楽しさで人と人をつなぐ』

<推進委員から>



- ・ コロナ禍の影響⇒近所付き合いの低下。地域でこどもを見守る機会が激減。
近所のこどもの名前も知らない。ジュニアクラブの数も減少。

図書ボランティア
の人数の減少

★人とのつながりが希薄。孤立している可能性。

ふるさと「みよし」
が好きになるかは
“人とのつながり”も
影響

保育の考え

こどもたちが**楽しい経験**をたくさんすることで、
その経験を生かし、自分で考え、応用していくようになる。
世界が広がり、人とつながっていこうとする。

目指す人間像にかかわって

『生涯にわたって自らを磨き続け、仲間と共に「ふるさとみよし」を築き、より良い次代を創り出す人』

<推進委員から>



①作戦8『こどもの心を育てる教育を大切にします』は重要な課題。

⇒自己肯定感、自己有用感を高める

教員の多忙化解消＝
こどもと向き合う時間確保

地域から認められる機会増

「人の役に立つ人間に
なりたい」割合低下

②『思いやりをもって、相手のことを考えられる力』＝想像力（本の読み聞かせ）

③『何があっても対応できるしなやかな心』＝レジリエンス

④『対応力や柔軟性』＝みんなで喜んだり、楽しんだりできる実体験や遊びの経験

⑤『目標に向かって、自分で考えて辿り着く力』＝思考力・判断力、探究活動

⑥『大人・保護者も学ぶ力・正しい姿』＝こどもに影響

⑦『フレキシブルハイスクール、インクルーシブ保育』＝個の充実

基礎基本・教えるべき
ところは教える。

市が教養を高める学習機会を創出

1人1人学ぶペースが異なる



1 みよし教育プランの全体像

みよし教育プランの全体像を図式化すると、次のようになります。
0歳から100歳を超えるまで、全ての市民の学びを全力で応援していきます。

目指す人間像

- ① 生涯にわたって自らを磨き続け、仲間と共に②「ふるさとみよし」を築き、
③より良い次代を創り出す人

基本理念

学ぶ楽しさで、人と人をつなぐ

I ③次代を担う子どもを みんなで大切に育てる

- 子育て世帯を支援する
- 仲間と進んで学ぶ子どもを育てる
- 心豊かな子どもを育てる
- たくましい子どもを育てる
- 個に応じた教育を推進する
- 安心・安全・快適で信頼される学習環境をつくる

II ①生涯にわたって 学び続ける市民を応援する

- 生涯学習環境を整える
- 生涯スポーツを推進する
- 文化活動を活性化する

III ②「ふるさとみよし」を創る市民を育てる

- ふるさと学習を推進する
- 人と人との出会いを生み出す



3本の柱について

- ①Ⅲの柱の部分が、Ⅰ，Ⅱとは意味合いが異なるため、並列ではないのではないか。
⇒Ⅲの柱は、Ⅰ，Ⅱをつなぐ、あるいはⅠ，Ⅱの土台となるイメージか？
- ②作戦の数や実施施策が多く、かつ具体的な成果指標があるので、10年スパンでの計画となると時代背景が変われば内容を柔軟に変更できない苦しさがある。
⇒おおまかな抽象的な目標があって、その下に、手立て（取組）が示されるほうが、時代の変化に対応できるのではないか。
- ③市が「～します」という計画よりは、「みんなで育てる」というコンセプトであれば、市民・保護者も自分事として捉えてもらうように進めるべき。
- ④目指す人間像に向けた仕組みづくりをしたうえで、市ができること、家庭ができること、地域ができることについて考えてもらうことでそれぞれが自分事として考え、参画してくれるのではないか。

「みよし教育プラン」体系別全施策一覧



		実施施策	
「みんなで育てるみよしっ子」を共有し、全ての大人で子どもたちを育てる。		「みんなで育てるみよしっ子」の充実と周知啓発 重点 Plus One	
1. 子育て で世帯を支援する。	3つ、重点4つ。	(1)安心して子育てのできる環境づくり。	ア. 子育て総合センターでの交流・相談活動の推進 重点① イ. 子育て支援センターでの親子のふれあい、仲間づくり支援。 ウ. 児童発達支援事業所「よつば」での発達支援の推進。 エ. 児童虐待の防止。 オ. 母子金や経費軽減などの財政的支援の拡充。 カ. 保育環境の整備。 キ. 幼児教育を受けられる環境の整備。
		(2)仕事と子育ての両立の支援。	ア. 放課後児童クラブによる子育て支援の拡充 重点② イ. ファミリーサポートセンターでの、市民の相互扶助の推進。 ウ. 小学校自主登校教室による子育て支援の推進。
		(3)家庭教育に対する支援。	ア. 家庭の教育力向上のための啓発活動の推進 重点③ イ. 困難さを抱える家庭に対する個別支援の充実 重点④ ウ. 家庭教育に関する学習機会の充実。 エ. ふれあいトライアングル事業の推進。 オ. 主母、町長などで親子学習を実施するための、教員の資質向上への取組 重点⑤
2. 仲間と進んで学ぶ 子どもを育てる。	2つ、重点3つ。	(1)確かな学力の育成。	イ. 学力向上に向けた取組の推進。 ウ. 確かな学力の育成を支える人材の再育成・拡充。 エ. 学力定着に課題のある児童生徒への支援。
		(2)新たな教育の推進。	ア. 授業におけるICT活用 重点⑥-1 イ. 新たな学びを支えるICT教育環境整備の推進 重点⑥-2 ウ. ALT・小・中学校外部委託専任教員による外国語指導の充実 重点⑦ エ. 企業・高等教育機関との連携による、未来につながる教育の推進。 オ. 優れた才能や個性を伸ばす教育の推進。
3. 心豊かな 子どもを育てる。	3つ、重点1つ。	(1)0歳から15歳までの切れ目ない育ちと学びの連続の推進。	ア. 0歳からの心や体を育む事業の推進。 イ. 幼児小中の連携・交流の推進。 ウ. 中学校区での小中・小小連携の推進による校種間ギャップの解消。
		(2)心豊かさを育む活動の推進。	ア. 道徳教育の研究推進 重点⑧ イ. 地域の特性を生かした、持続可能な社会の担い手を育てる教育。
4. たくましい 子どもを育てる。	2つ、重点1つ。	(3)豊かな体験活動の推進。	ア. 文化的体験の推進（春の作品展・思い出コンサート） イ. 異文化交流体験の推進（コロナパス市・土曜市派遣事業） ウ. 体験に特化したキャリア教育の推進。
		(1)たくましい体づくり。	ア. みよし市体力向上計画の推進 重点⑨ イ. 幼児期スポーツ教室の充実。 ウ. 学校体育施設・設備の充実。
5. ほにのびた 支援を充実させる。	2つ、重点2つ。	(2)健やかな体づくり。	ア. 健ましい生活習慣を身に付ける保健教育の推進。 イ. 家庭と連携した健ましい食習慣形成の推進。
		(1)個別支援の拡充。	ア. 個別支援を受ける子どもへのサポート体制の充実 重点⑩ イ. 小・中学校における学級指導体制の充実 重点⑪ ウ. 教育相談の充実。 エ. 不登校対策の推進。 オ. 外国人児童生徒への支援。
6. 安心・安全・快適 で信頼される学習環境をつくる。	3つ、重点2つ。	(2)特別支援教育の充実。	ア. 全ての子どもたちが健やかに学び続けるためのインクルーシブ教育の実現に向けた特別支援教育の推進。 イ. 特別支援教育に関する教員の資質向上。 ウ. 障がい者への幼少期からの一貫した支援と関係機関の連携強化。 エ. いじめの防止等の取組。 イ. 防災対策・防災教育の充実。
		(1)安心して送り出せる学校づくり。	ウ. 緊急時における危機管理体制の整備。 ア. 大規模改修による学校施設の整備 重点⑫ イ. 快適な学びの環境づくり。 ウ. 安全な通学路の整備。 エ. 学校予算の有効利用の推進。
		(2)安全・快適な学習環境の整備。	ア. 「みよし市版コミュニティ・スクール」の設置 重点⑬ イ. 無言の効率化と推進。
		(3)信頼される学校づくりの推進。	

		実施施策	
I 生涯学習環境を整える。	1つ、重点2つ。	(1)生涯学習環境の整備。	ア. サンライズの生涯学習拠点化の推進 重点⑭ イ. 地域や自主的サークルによる生涯学習の推進 重点⑮ ウ. ライフステージに応じた生涯学習環境の充実。 エ. 高等教育機関（愛知教育大学・東海学園大学）との連携。 オ. サンアート、サンライズ等、生涯学習関連施設の環境整備の推進。
		(2)観るスポーツ・支えるスポーツの推進。	ア. 総合型地域スポーツクラブの育成 重点⑯ イ. 「カヌーのまち みよし」の推進。 ウ. 誰もが楽しめるレクリエーションスポーツの推進。 エ. 小学校プールの一併開放。 オ. スポーツによる高齢者の介護予防対策。
		(3)スポーツ環境の整備と交流の促進。	ア. トップスポーツの試合観戦の推進。 イ. スポーツイベントボランティアの育成。 ア. スポーツ施設再配置計画及びスポーツ施設大規模改修の推進。 イ. 自然に親しみ、健康づくりのできる公園・スポーツ施設の整備。 ウ. スポーツによる青少年の地域間交流の推進。
II 生涯スポーツを推進する。	3つ、重点1つ。	(1)みよしの伝統文化の保存と継承。	ア. 歴史民俗資料館展示の充実 重点⑰ イ. 文化財の保護と活用。 ウ. 郷土芸能の保存と伝承、発展向上のための支援。 エ. 歴史的建造物の整備と保存。 オ. 石川家住宅の活用。
		(2)市民の読書活動の推進。	ア. サンライズでの充実した図書館サービスの推進 重点⑱ イ. 読書啓発事業の推進。 ウ. 図書館支援団体の育成。
		(3)本の好きな子の育成。	ア. 学校図書館教育の推進。 イ. 児童館での読書活動の推進。 ウ. 学校図書館と市図書館の連携推進。 エ. ブックスタート事業の推進。
III 文化活動を活性化させる。	4つ、重点2つ。	(4)文化団体の育成。	ア. 文化団体への支援。 イ. サンアートでの文化事業の推進。
		(1)ふるさとと学習を推進する。	ア. ふるさと学習の推進 重点⑲ イ. みよしの食文化の継承。 ウ. みよしの歴史を守る活動の推進。 エ. 子どもカヌー体験の推進。
		(2)人と人との出会いを生み出す。	ア. 学校ボランティアをきっかけとした地域教育力の結集 重点⑳ イ. 地域や世代を超えた交流による、地域とともにある学校づくり。 ウ. 放課後子ども総合プランの推進。 エ. 地域人材による部活動の活性化。 オ. 家庭・地域・学校の連携による防災学習の推進。 ア. 市民の夢園と協働によるまちづくりの推進。 イ. 青少年の健全育成の推進。 ウ. 子ども会・シニアクラブの育成と組織づくりの推進。 エ. 障がい者の社会参加の促進。 オ. NPO活動活性化に対する支援。

= 重点施策がない分野

※重点施策の偏りや実施施策のバランスの悪さを感じます。

※今後、10年必要な教育と照合し、どこに重点施策を置くか考える必要があるのではないかと感じます。

20の作戦

Plus One

成果指標に対する
進捗状況

I

次代を担う
子どもをみ
んなで大切
に育てる

Plus One

「みんなで育てるみよしっ子」
を市民で共有し、子どもたちを
育てます。

「みんなで育てるみよしっ子」
を知っている割合

現状(R4)	目標(R7)
市民20%	市民70%
保護者18%	保護者70%

①

安心して子育てができ
る環境を整えます

気軽に相談できる人・場所
がある人の割合(就学前)

現状(R3Q)	目標(R7)
91.7%	95%

②

働きながら子育てをす
る市民を応援します

放課後児童クラブの利用
児童数

現状(R5)	目標(R7)
649人	640人

③

子育てに役立つ情報をたくさん発信します

広報と共に配布する家庭教育だよりを読んでいる
保護者の割合

現状(R4)	目標(R7)
41%	70%

<参考> R5年度家庭教育だよりテーマ
5月 「みんなで育てるみよしっ子」
7月 「あつた時間」で親子の絆を深めよう!!
9月 「子育てに役立つ情報」
11月 「子育てに役立つ情報」
3月 「子育てに役立つ情報」

④

子育てに困っている家庭を
たくさんの手で支えます

学校以外に相談できる公的機
関を知っている保護者の割合

現状(R4)	目標(R7)
33%	60%

⑤

自ら考える力のつなぐ授業を、
「みよし12」で実践します

「話し合う活動を通じて、自分
の考えを深め、広げている」と
実感する児童生徒の割合

現状(R5)	目標(R7)
小学校76.6%	小学校85%
中学校80.8%	中学校85%

⑥-1

子どもがICTを活用する力を育てます

教員のICT活用指導力

現状(R5)	目標(R7)
指導にICTを活用して指導できる教員の割合	指導にICTを活用して指導できる教員の割合
78%	80%

⑥-2

新たな学びを創造するための
ICT環境を整備します

一人一台タブレットの活用状況

現状(R5)	目標(R7)
【参考】R5年度59%	授業での活用90%以上を維持

⑦

生きた英語に触れる外国語学
習を充実させます

学校が英語の授業で「ALT」を積極
的に活用した」と回答した割合

現状(R5)	目標(R7)
小学校78%	小学校80%
中学校44%	中学校90%

⑧

子どもの心を育てる教
育を大切にします

「人の役に立つ人間になりたい」
と思う児童生徒の割合

現状(R5)	目標(R7)
小学校68.4%	小学校85%
中学校67.5%	中学校80%

⑨

たくましく健康な子どもを市全体で育てます

「全国体力・運動能力調査の体力テストの合計点
(全国との比較)」

現状(R5)	目標(R7)
小5男子52.4(全国比-0.3)	運動意欲の向上
小5女子54.2(全国比+0.7)	小学生・中学生
中2男子40.5(全国比-1.7)	の男女とも全国
中2女子47.0(全国比-3.5)	合計を上回る

⑩

個別の支援が必要な子
どもを応援します

個別の指導計画の活用状況

現状(R5)	目標(R7)
【参考】R3年度引継ぎに活用した割合	校内で共有90%以上(月1回以上の活用)
100%	

⑪

一人一人が良さを発揮でき
る学校づくりをします

小学校における教科担任制教科
の割合

現状(R5)	目標(R7)
市内小学校6年の3教科以上で教科担任制	小学校6年の3教科以上で教科担任制

⑫

安心・安全・快適な学校
環境づくりを進めます

「学校施設が安心・安全・快適で
ある」児童生徒の割合

現状(R4)	目標(R7)
小学校90%	小学校90%
中学校90%	中学校90%

⑬

地域とともにある学校づく
りを進めます

コミュニティ・スクールを活用した
取組

現状(R5)	目標(R7)
市内小学校2校をモデル校として設置	コミュニティ・スクールの活用と地域学校協働本部との連携

II

生涯にわたって
学び続ける市
民を応援する

⑭

サンライズでいろいろな
ことが学べるようにします

生涯学習講座を受講した人の数

現状(R5)	目標(R7)
6,239人	3,000人

⑮

市民が発信する生涯学習活
動を応援します

生涯学習活動を行っている団体の
数

現状(R5)	目標(R7)
生涯学習活動登録団体	生涯学習活動登録団体
48団体	70団体

⑯

市民がいろいろなスポーツ
に親しめるようにします

総合型地域スポーツクラブで活
動した延べ人数

現状(R5)	目標(R7)
40,505人	58,000人

⑰

みよしの歴史や文化を広く
市民に発信します

みよし市の歴史に関心のある市
民の割合

現状(R4)	目標(R7)
有数の陶器産地であったことを知っている34%	有数の陶器産地であったことを知っている60%

⑱

読書好きな市民が増えるよ
うな環境づくりをします

「本を読むことが好きである」児
童生徒・市民の割合

現状(R4)	目標(R7)
小・中学生73%	小・中学生85%
市民69%	市民80%

III「ふる
さとみよ
し」を創る
市民を育
てる

⑲

みよしのことが大好きにな
る学習をします

「みよしのことが好きである」
児童生徒の割合

現状(R4)	目標(R7)
小学生93%	小学生95%
中学生86%	中学生90%

⑳

地域の教育力を集め学校づ
くりと地域づくりを支えます

地域コーディネーターを活用し
た取組

現状(R5)	目標(R7)
コーディネーター登録数64名	各小中学校に配置
全中学校、2小学校において、地域コーディネーターを配置	